Panasonic®

施工説明書・取扱説明書

フラット　ドアストッパー　手動ロック式

■このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書は必ず保管ください。
■施工後、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しいただき、使い方を説明してください。
■この商品は一般住宅およびそれに準ずる居住施設専用です。他の用途へのご使用はおやめください。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

安全上のご注意

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容のものですので、必ずお守りください。

⚠注意　取扱いを誤ると、傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容。

このような絵表示は、「禁止の行為」であることを示しています。

⚠注意

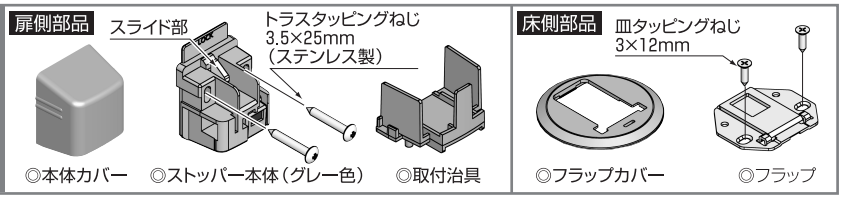
禁止

- **開き戸がロックされた状態で、開き戸にもたれかかったり、引っぱったりしないでください。** ストッパーが壊れるおそれがあります。
- **磁気商品（テープ、カード等）をストッパー本体に近づけないでください。** 使用できなくなるおそれがあります。
- **フラップにワックスをかけないでください。** 作動不良の原因になります。
- **フラップにほこり・砂がかかった場合は、掃除機等で取り除いてください。** 作動不良の原因になります。
- **本体カバーをラッカー、シンナーで拭かないでください。** 塗装面がはがれる原因になります。
- **万一、フラップセンター部が立ち上がったままになっている場合は、必ず手で倒してください。** ケガや商品の故障の原因になります。
- **ドアストッパーの周辺に金属製の物を置かないでください。** 開き戸と床の間に挟み込まれ、部品や床が破損するおそれがあります。
- **下記のような医用電子機器との併用は絶対しないでください。** （1）ペースメーカー等の体内埋込型（2）人工心肺等の生命維持用（3）心電計等の装着型などの各医用電子機器に誤動作をまねくおそれがあります。

※この商品は、木質床材・木質内装ドア専用の商品です。 じゅうたん・クッションフロア等の軟質床材、金属ドアへの取り付けはできません。

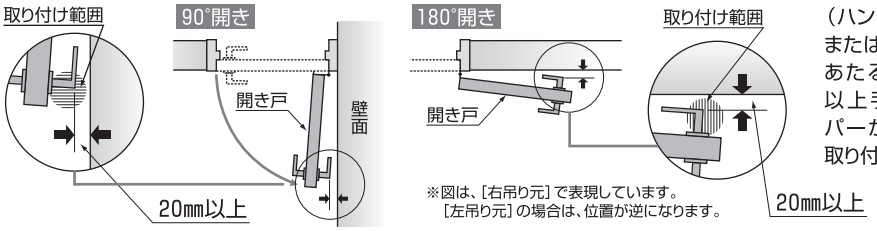
※パナソニック製以外のドアに取り付ける場合は、必ず取り付け位置に芯材が入っていることを確認してください。

部品構成図



取り付け手順

1 ドアストッパーの取り付け位置を決める



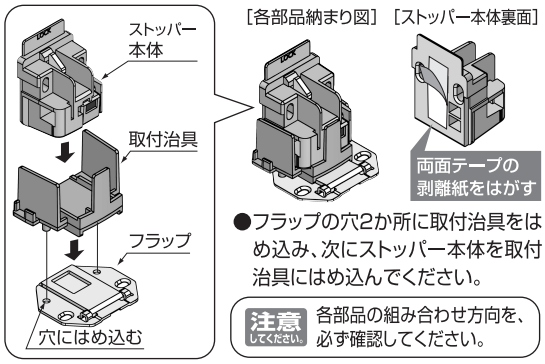
※図は、［右吊り元］で表現しています。
［左吊り元］の場合は、位置が逆になります。

●開き戸の最大開放位置（ハンドルが壁にあたる、または開き戸とドア枠があたる等）より20mm以上手前でドアストッパーが作動する位置に取り付けます。

⚠注意

必ず守る　ドアストッパーは戸先から約10mmの位置に取り付ける。取付位置を吊り元側に寄せた場合、勢いよく扉を開放した際にドアストッパーがぶつかる衝撃で扉がはずれて転倒しケガをするおそれがあります。

2 ストッパー本体・取付治具・フラップを組み合わせる

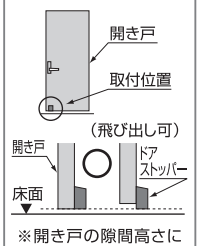


●フラップの穴2か所に取付治具をはめ込み、次にストッパー本体を取付治具にはめ込んでください。

注意してください。　各部品の組み合わせ方向を、必ず確認してください。

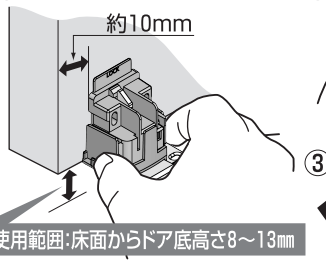
3 組み合わせ部品を取り付け位置にセットする

取り付け位置について

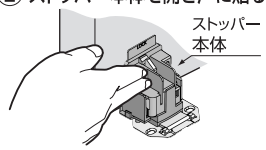


※開き戸の隙間高さにより、取り付け位置が変わることがあります。

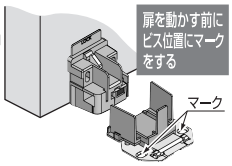
① 取り付け位置にセットする



② ストッパー本体を開き戸に貼る

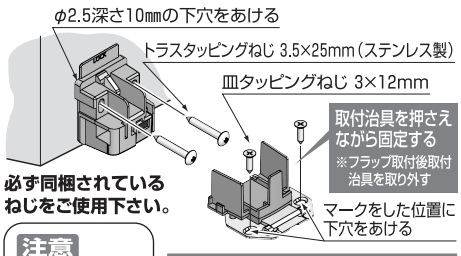


③ 開き戸のみ移動する



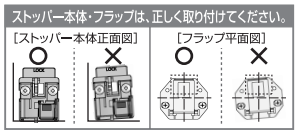
注意してください。　ドアストッパーは、必ず**建て付け調整後**に取り付けてください。

4 ストッパー本体とフラップを固定する

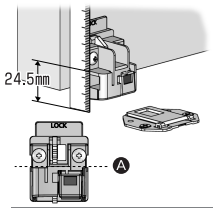


必ず同梱されているねじをご使用下さい。

注意してください。　鏡面塗装仕様商品は、別途商品に同梱の説明書を確認の上、専用キリで下穴加工を行ってください。



5 ストッパー本体の取付位置を戸当たり位置付近で確認

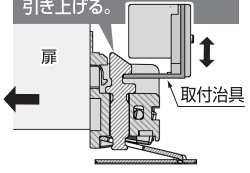


床からⒶまでの高さが24.5mmであることを確認する。

注意してください。　7 のカバー取付作業の前に必ず行って下さい。

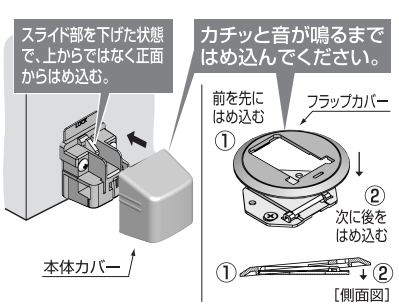
6 作動を確認する

この部分を押すとロックされ、引き上げるとロックが解除される。解除しにくい場合には取付治具を図のように使用し引き上げる。



●ロック状態で扉を矢印方向へ動かした際にロックが外れる場合は、5 の取付位置24.5mmを確認し、調整して下さい。

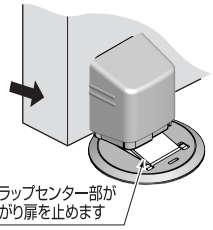
7 本体カバーとフラップカバーをはめ込む



注意してください。　フラップカバーの浮きがないか確認してください。

使い方

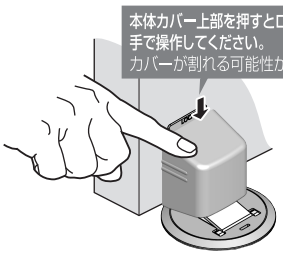
■扉の動きを止めます（戸当たりとしての機能）



●ストッパー本体がフラップの上にくると、フラップセンター部が磁気の作用で立ち上がって戸当たりとなります。

注意 してください。 磁気の力だけでもある程度は扉を固定しますが、風が吹いたり、ぶつかったりすると扉が動きますので、固定させたい場合は必ずロック操作を行ってください。

■開き戸を開いたままにする（ロック機能）



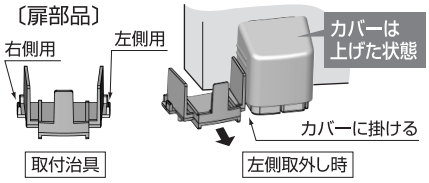
●本体カバーを上から押すとロックされ、開き戸を開いたまま固定できます。

※ロック解除がしにくい場合は、開き戸を開ける方向へ少し戻してしてから、ロック解除を行ってください。

注意 してください。 開き戸を閉めるときは、必ずロックを解除してください。
ロック状態のままだとストッパーが破損する可能性があります。

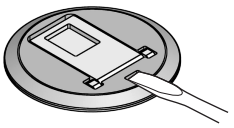
カバーのはずし方

〔扉部品〕



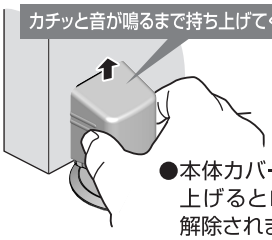
取付治具端部を右図のようにカバー側面下側より掛け手前に引いてカバーの引っ掛かりを外し、手で押さえて状態を保持する。反対側も同様に行いカバーを外す。

〔床部品〕



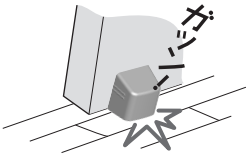
フラップカバー表面の穴にドライバー等を入れて浮かせるように取り外す。

■ロックを解除して開き戸を閉じる



●本体カバーを持ち上げるとロックが解除されます。

開き戸をはずす時のご注意



床をキズつけたり、ストッパーが破損しないように取り扱いに注意してください。

内装ドアの保証について

保証内容は、保障期間中故障が発生した場合に無料修理をお約束するものです。
詳しくは、下記保証規定をご参照ください。なお、保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保　証　規　定

保証内容

取扱説明書・施工説明書・添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理させていただきます。

保証期間

お引き渡し日を起点として、右記期間保証いたします。　**2年**

免責事項　**保証期間内でも次の場合には有料修理となります。**

1. 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
2. 消耗部品の取替や修理
3. お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
4. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、などによる故障及び損害
5. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
6. 仕上げのキズ等で、引渡し時に申し出がなかったもの
7. 瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
8. 維持管理の不備による汚れ、さび、などの不具合
9. 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
10. 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象、または、これが原因で生じた事故による場合
11. 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
12. 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
13. 用途外に使用された場合の故障および損傷
14. 納入後、1年以上経過した場合の虫害
15. 犬・猫・鳥・ねずみなどの小動物や虫などの行為に起因する不具合、故障および損傷

アフターサービスについて

アフターサービスについて

アフターサービスについては、お買い上げの販売店・工事店またはパナソニック修理ご相談センターへお問い合わせください。
保証規定に基づき対応させていただきます。
また、消耗品等部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後は、有料修理となります。（修理料金:部品代+技術料+出張料）

修理をご依頼の際、連絡していただきたい内容

- お名前、おところ、お電話番号
- 取り付け年月日
- 商品名（本書表紙に記載）、品番
- 不具合箇所、不具合内容（詳しく）

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、お買い求めの販売店・工事店または下記窓口へお申し付けください。

修理のご相談「修理ご相談センター」

ナビダイヤル **0570-081-365**（ハイ　365日）

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【365日／受付9時～20時】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

○大　阪　TEL 06-6906-1090
〒571-8686　大阪府門真市門真1048　パナソニック エコソリューションズ
○札　幌　TEL 011-261-6401 (転)
○東　京　TEL 03-5392-7190 (転)
○名古屋　TEL 052-551-7900 (転)
○福　岡　TEL 092-622-0531 (転)

※ご注意　所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
(転) 印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は、弊社負担です。

消耗品・交換部品・オプション部品のご購入「ハイ・パーツショップ」

ナビダイヤル **0570-081-802**（ハイ　パーツ）

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間：月～金9:00～19:00土・日・祝9:00～17:00】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

ホームページ　http://www.sumu2.com/shop/parts/

○東日本　ハイ・パーツショップ　TEL 03-5392-7189
〒174-0041　東京都板橋区舟渡1丁目12番11号　ヘリオスⅡ2階
○西日本　ハイ・パーツショップ　TEL 06-6906-1224
〒571-8686　大阪府門真市門真1048

使いかた・お買い物などのご相談「パナソニック お客様ご相談センター」

フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは　365日）

【365日／受付9時～20時】
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

TEL 06-6907-1187　FAX フリーダイヤル 0120-878-236

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
また、お客様に折り返し電話させていただくときのために、ナンバー・ディスプレイを採用しています。　なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　内装システムビジネスユニット　〒571-8686　大阪府門真市門真1048